

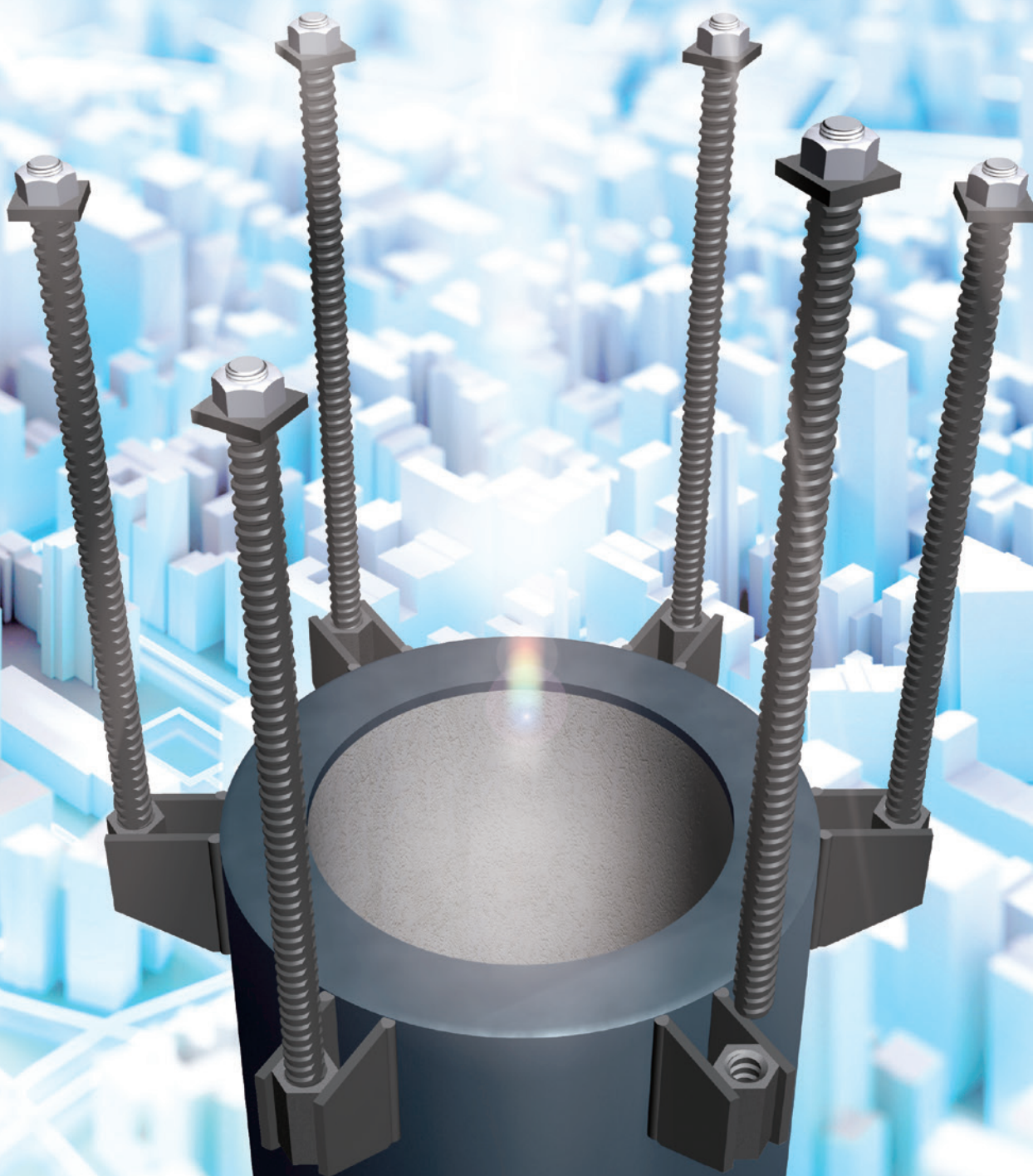
SC 杭・鋼管杭 用 杭頭接合工法

# クラウンパイルアンカー<sup>®</sup>

PAT.

## Crown Pile Anchor

一般財団法人 日本建築センター 評定  
BCJ 評定-FD0511-04

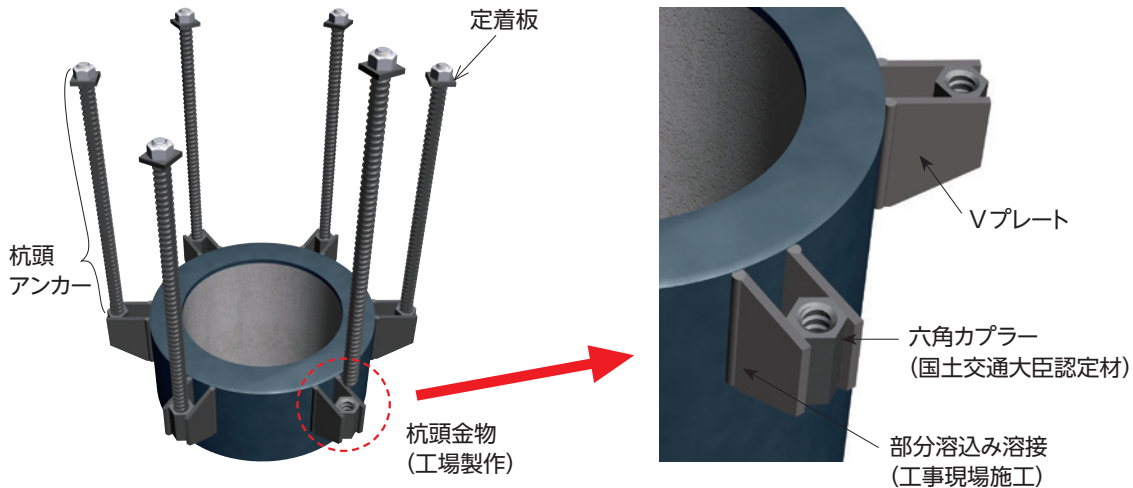


岡部株式会社

okabe

## 工法の概要

クラウンパイルアンカーは、SC杭（外殻鋼管付きコンクリート杭）および鋼管杭に杭頭金物を現場溶接し、定着板付きの杭頭アンカーを接続して杭頭部と基礎コンクリートを一体化させる工法です。



## 工法の特長

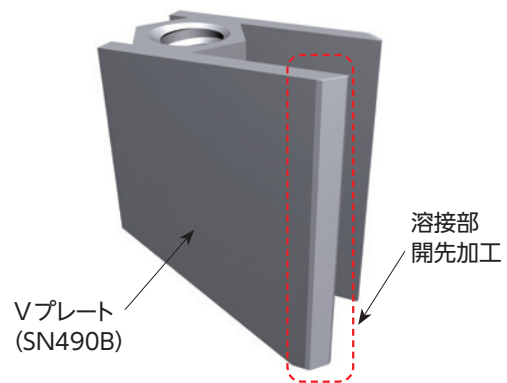
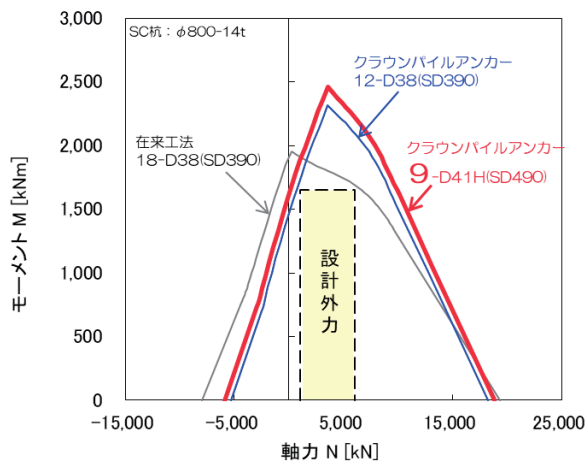
### ● 拡径効果×過密配筋解消

#### ★ D41ラインナップ追加

杭頭アンカーは杭径+200mmの拡径配置となり、在来工法よりも杭頭接合部の曲げ耐力が増加し、アンカーの必要本数を減らすことが可能となります。さらに、D41 (SD490) 材をラインナップに追加したことで本数低減の期待が高まり、基礎部における過密配筋の解消による現場省力化に貢献します。

### ● 現場溶接品質を確保

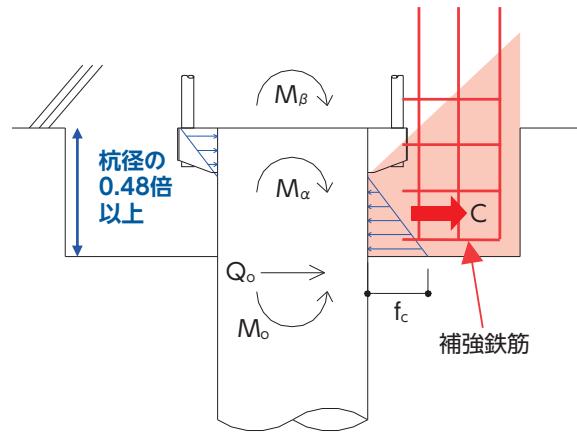
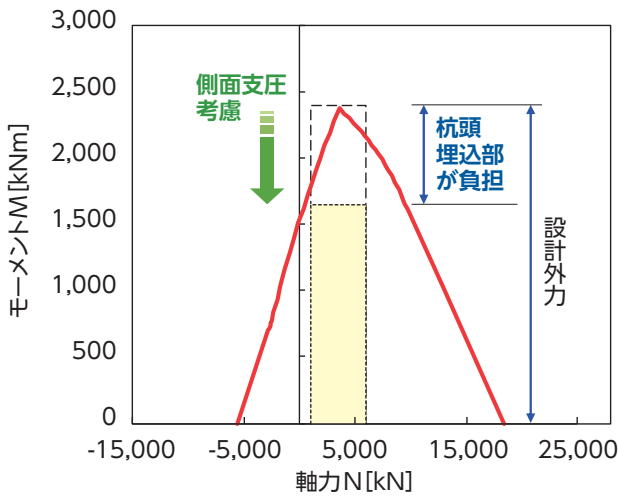
Vプレートの鋼種は溶接性能に優れたSN490Bであり、溶接部は開先加工が施されています。そのため、在来工法に比べて現場溶接の施工性が向上し、溶接品質が安定した杭頭接合部を提供することができます。



⚠ 在来工法に対する曲げ耐力の増加または杭頭アンカーの本数減少割合は、設計外力やその他条件により変化します。

## ●側面支圧効果×最適設計

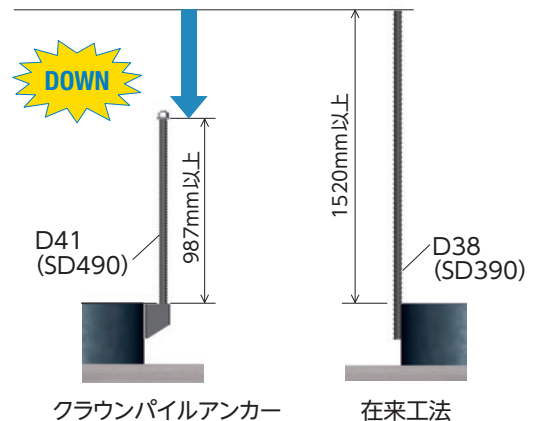
杭頭部を杭径の0.48倍以上埋込み、所定の計算方法により算定した補強鉄筋を配置することで、杭頭部耐力に埋込部の側面支圧曲げ耐力を考慮することが可能となります。これにより、杭の設計外力に対する最適な杭頭補強プランを提案できます。



## ●定着板効果×基礎根伐り深さを浅く

クラウンパイルアンカーは、杭頭アンカーの端部に定着板を設けているため、優れた定着性能を有しています。これにより、在来工法よりも定着長が短くなり、基礎根伐り深さを浅くでき経済的です。また、重機による作業や運搬車両の低減に貢献するとともに、掘削・山留め・残土処理等の費用軽減が期待できます。

仕様呼び名	最低定着長 (mm)	在来工法 (mm)
D32-M	<b>614</b>	1280(40d)
D38-M	<b>728</b>	1520(40d)
D38-L		
D38H-L	<b>915</b>	1640(40d)
D41H-L	<b>987</b>	



## 適用範囲

### ★適用範囲拡大(鋼管杭)

鋼管杭において、杭径・鋼種を追加しました。

杭 径:  $\phi 318.5$ ,  $\phi 355.6$ ,  $\phi 1219.2$

鋼 種: STK540

項目	適用範囲	
杭の種類	外殻鋼管付きコンクリート杭 (SC 杭), 鋼管杭	
杭径	SC 杭	鋼管杭
	メートル系列: 400mm ~ 1200mm	メートル系列: 300mm ~ 1200mm インチ 系列: 318.5mm ~ 1219.2mm
杭鋼管 鋼種	SKK400, STK400, STKN400B SKK490, STK490, STKN490B	SKK400, STK400, STKN400B SKK490, STK490, STKN490B STK540※
基礎コンクリート強度	21N/mm <sup>2</sup> ~ 45N/mm <sup>2</sup>	

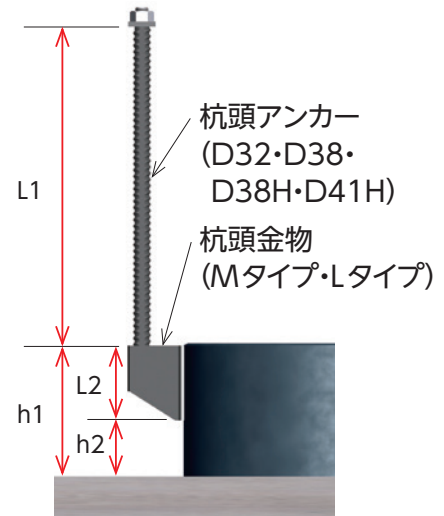
※ ⚠ STK540材は、許容応力度 (F 値) について国土交通大臣の数値指定を受けた杭メーカーのみの適用となります。

## 仕様

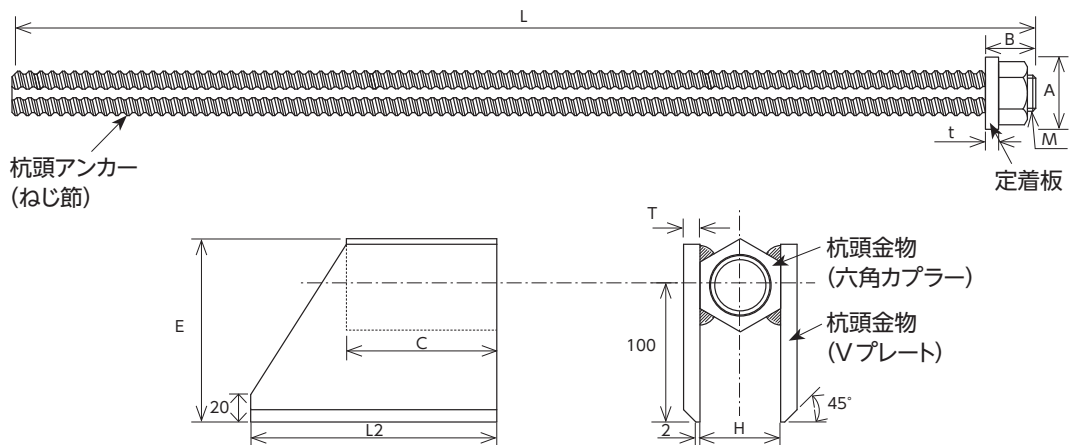
### ★杭頭アンカーにD41 (SD490)を追加

仕様呼び名	最低定着長 L1 (mm)	溶接長 L2 (mm)	杭のみ込み高さ h1 (mm)	かぶり厚さ h2 (mm)
D32-M	614	180	250以上 (240)	70以上 (60)
D38-M	728			
D38-L		210	280以上 (270)	
D38H-L	915			
D41H-L				

※ ( )内の数値は最小かぶり厚さによる



## 構成部材



仕様呼び名	杭頭アンカー				定着板			杭頭金物								
	呼び名	L (mm)	B (mm)	M	鋼種	A (mm)	t (mm)	鋼種	Vプレート			六角カプラー				
									金物種類	E (mm)	L2 (mm)	T (mm)	鋼種	H (mm)	C (mm)	記号
D32-M	D32	790	39	M27	SD390	55	9	SS400	Mタイプ	130	180	12	SN490B	50	90	SCP490-6N※ (MSTL-0422) (MSTL-0574)
D38-M	D38	930	46	M33		65	12				Lタイプ			210	59	
D38-L		1130			64	130										
D38H-L		D41							1230	49	M36	SD490	80	Lタイプ	135	
D41H-L																

※建築基準法第37条 国土交通大臣認定取得

- ⚠ 杭頭アンカーは、上記L寸法より長い特注サイズも製作可能です。事前にご相談をお願いします。
- ⚠ 特注サイズのご指定にあたっては、定着長をご連絡ください。  
(定着長が35d以上となるD32とD38、45d以上となるD38HとD41Hについては、定着板等を設けない仕様となります。)
- ⚠ 杭頭金物(六角カプラー)について、認定番号MSTL-0422はSC杭、MSTL-0574はSC杭および鋼管杭に適用可能です。

## 杭頭アンカー設置可能本数の上限

クラウンパイルアンカー各仕様の杭頭アンカー設置可能本数の上限は、施工性と杭頭金物と杭鋼管接合部の応力伝達を考慮し、杭鋼管の鋼種と板厚に応じて定められています。

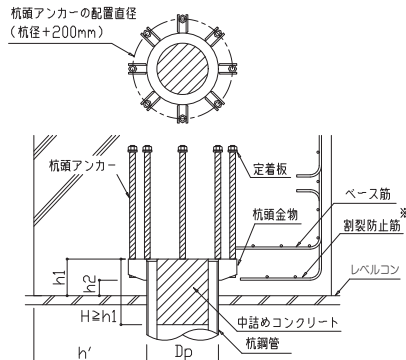
### 【杭鋼管400N/mm<sup>2</sup>級】 【杭鋼管490N/mm<sup>2</sup>級および540N/mm<sup>2</sup>級】

杭径 (mm)	鋼管厚/仕様		杭径 (mm)	鋼管厚/仕様									
	9mm	12mm 以上		6mm	9mm		12mm 以上			14mm	16mm 以上		
	D32 -M	D32 -M		D32 -M	D32 -M	D38 -M	D38 -L	D32 -M	D38 -M	D38 -L	D38H -L	D41H -L	D41H -L
300	5	6	300	5	6	4	4	6	4	4	4	4	4
350	6	6	350	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
400	7	8	400	7	8	7	7	8	7	7	7	6	6
450	8	9	450	8	9	8	8	9	8	8	8	8	8
500	8	9	500	8	9	8	9	9	9	9	9	8	8
600	9	10	600	9	10	9	10	10	10	10	10	10	10
700	10	12	700	10	12	10	11	12	11	11	11	11	11
800	11	13	800	11	13	11	12	13	12	12	12	12	12
900	11	14	900	11	14	12	13	14	14	14	14	13	13
1000	12	15	1000	12	15	13	14	15	15	15	15	14	14
1100	13	17	1100	13	17	13	15	17	16	16	16	14	16
1200	13	18	1200	13	18	14	16	18	17	17	17	15	17

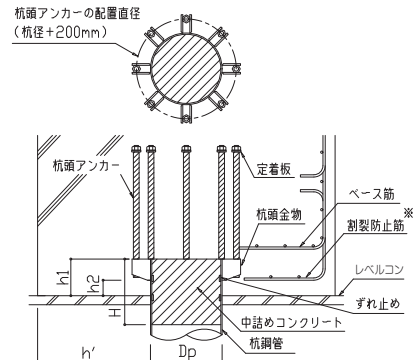
- ⚠ 杭頭アンカー設置本数の下限は全仕様4本とします。
- ⚠ 鋼管杭の杭径について、インチ系列はメートル系列で読み替えてください。
- ⚠ インチ系列の鋼管厚について、6mm以上9mm未満は6mm、9mm以上12mm未満は9mm、12mm以上14mm未満は12mmとして読み替えてください。
- ⚠ 杭鋼管540N/mm<sup>2</sup>級および杭径φ300・350の適用は鋼管杭に限ります。
- ⚠ 鋼管厚12mmに対応可能なD41仕様(D41H-X)もございます。オーダー対応品となりますので、価格・納期は別途お問合せください。

## 構造規定

### 【SC 杭】



### 【鋼管杭】



杭の種類	SC 杭	鋼管杭
杭の中心間隔 (設計値)	埋込み杭: 2.0Dp 以上 打込み杭: 2.5Dp 以上 ただし、杭頭金物の溶接施工性に支障がないことを確認する	
へりあき: h' (mm) (設計値)	原則 0.75 · Dp 以上 ただし、Dp ≥ 600 の場合は 0.5 · Dp 以上とすることができる	
中詰めコンクリート 深さ: H (mm)	中詰めコンクリートの強度と深さは設計者の指示による ただし、h1 以上は確保する	中詰めコンクリートの強度と深さは設計者の指示による ただし、Dp + 100mm 以上かつ h1 以上は確保する
割裂防止筋※	D13@300 程度の割裂防止筋を配筋し、無筋部を少なくすることが望ましい	
ずれ止めの設置	—	杭鋼管内側に設けるずれ止めの仕様と配置は設計者の指示による 原則、ずれ止めは2段以上配置し、ずれ止めの上端側を全周すみ肉溶接する

※ ⚠ 『杭頭埋込部の側面支圧曲げ耐力』に期待する設計とした場合は、割裂防止筋に代替する設計者指示の補強鉄筋を配筋する。

## 杭頭接合部の設計支援

### ●技術サポート

クラウンパイルアンカーは、杭頭部に作用する応力を基礎コンクリートへ伝達するために必要となる構成部材各部の応力伝達機構を考慮し、杭頭アンカーに対する杭頭金物の標準仕様を定めています。弊社の技術サポートとして、杭頭アンカーの数量算定に関する検討書の作成を実施しております。ご依頼に際しては、弊社最寄りの営業所まで下記の必要事項をご提供ください。

#### <ご提供いただくデータ>

##### ① SC 杭・鋼管杭

杭径  
杭鋼管 鋼種・板厚  
杭数量 (杭伏図・杭符号)

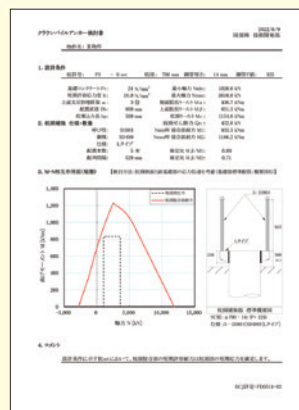
##### ② 基礎コンクリート

設計基準強度  $F_c$

##### ③ 設計外力

杭頭曲げモーメント  $M_o$   
杭頭せん断力  $Q_o$   
最小軸力  $N_{min}$   
最大軸力  $N_{max}$

この表は、杭頭アンカーの設計に必要な材料特性と寸法を示しています。項目には、鋼種、板厚、杭径、および各種強度が含まれています。



#### ■ 検討書の記載項目

- ① 必要な杭頭アンカー径および本数の算出
- ② 杭頭アンカー径に対する杭頭金物仕様の選定
- ③ 杭頭アンカー均等配置における弱軸方向に対する N-M 線図の作成・応力検討
- ④ ご要望に応じて、杭頭埋込部の側面支圧曲げ耐力と側面支圧曲げ耐力に必要な補強鉄筋量の検討
- ⑤ ご要望に応じて、杭頭部鋼管内部に設けるずれ止めの仕様と配置の検討 (鋼管杭の検討時のみ)

### ●ダウンロードサービス

特設サイトより各種資料がダウンロードできます。  
<https://www.okabe.co.jp/crownpileanchor/>

### ●評定書・認定書

実大実験や FEM 解析などにより構造性能を確認し、(一財)日本建築センターの一般評定を取得しています。構成部材のうち杭頭金物に用いる六角カプラーについては、国土交通大臣の認定を取得しています。評定書や認定書は上記特設サイトよりダウンロードができます。



(一財)日本建築センター評定書(写)  
BCJ 評定-FD0511-04  
令和5年9月8日取得



国土交通大臣認定書(写)  
国住指第 2648-1号  
平成25年12月6日取得



国土交通大臣認定書(写)  
国住参建第 1079号  
令和4年7月27日取得

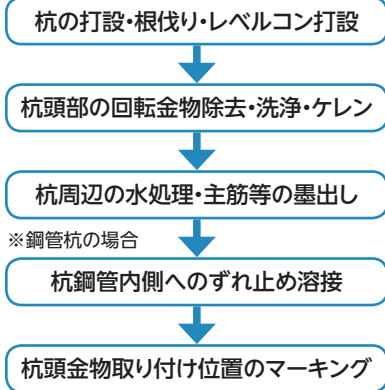
## クラウンパイルアンカーの施工

### ●施工および施工管理

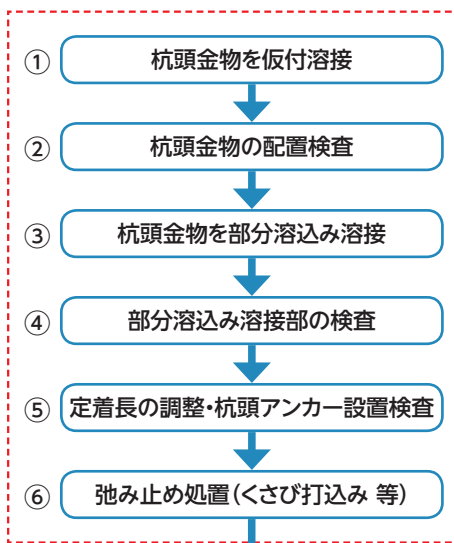
クラウンパイルアンカーの施工および施工管理は岡部株式会社により教育・技術指導を受けた者が実施し、チェックシートによる施工の確認を行います。

### ●標準施工手順

#### ■準備工事



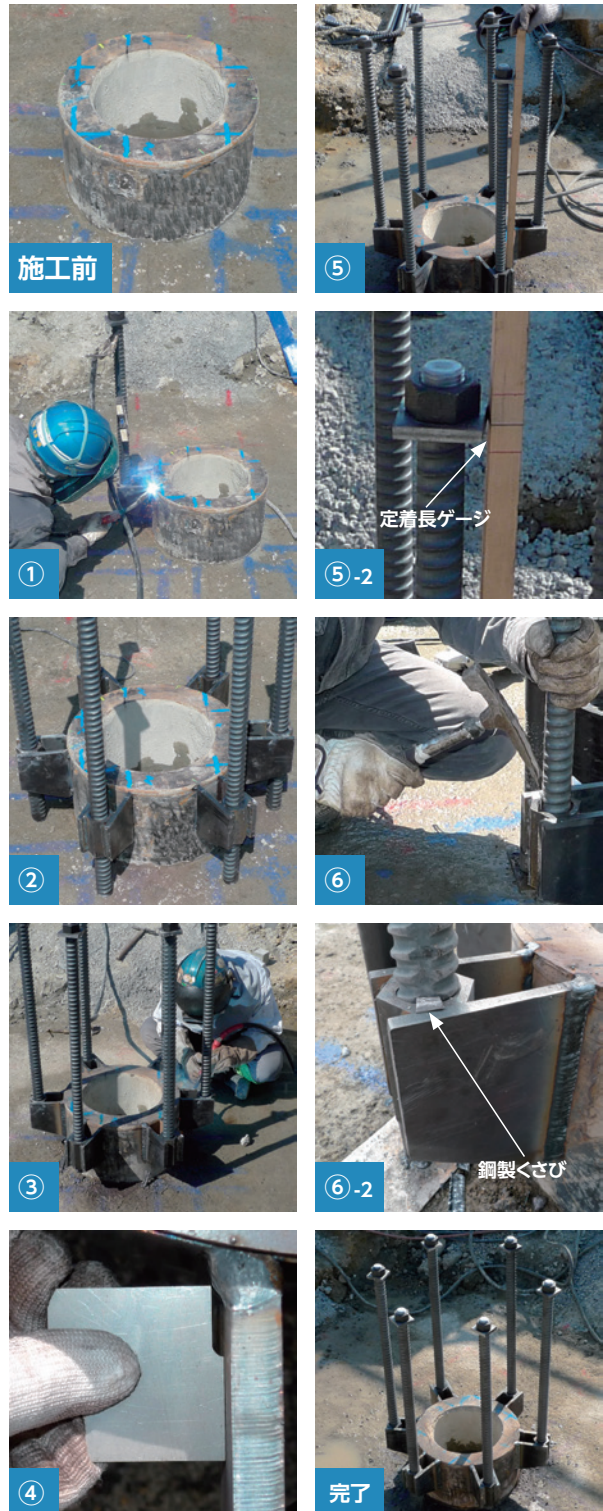
#### ■クラウンパイルアンカー工事



#### ■鉄筋工事



### ●施工状況




### ●注意事項

- ⚠️ : 施工の手順及び検査の方法は標準的な例となります。現場の状況等により異なる場合があります。
- ⚠️ : 設計図書により、杭のみ込み高さ及び杭内部への中詰めコンクリート深さを確認してください。
- ⚠️ 警告 : 感電事故を防止するために、杭周辺の水処理は確実に行ってください。
- ⚠️ : 杭頭アンカー取付後に曲げ加工を行う場合は、設計監理者に確認の上、指示に従ってください。

## ご使用にあたって

1. 本カタログは、建築設計事務所様、建築施工会社様等において、クラウンパイルアンカーを用いた建築物を設計および施工・管理される際に、安全かつ効果的にご使用いただくためのものです。
2. 設計・施工にあたっては本カタログ・標準図等を必ずご一読くださるようお願いいたします。
3. 製品仕様、規格等は改良のため予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
4. 印刷物と実物は外観が多少異なることがありますので、あらかじめご了承ください。

本カタログの中で特に注意していただきたい事項については、下記の警告表示をしております。

 : 一般的な注意を喚起する表示

 **警告** : 取扱いを誤った場合に、人が死亡または重症を負う危険な状態が生じることが想定される場合の表示

## 免責事項

万一、クラウンパイルアンカーに問題が発生した場合には、下記の免責事項をふまえた上で対応させていただきます。

- 本カタログ・標準図等に記載した注意事項が行われずに発生した不具合。
- 本カタログに記載した事項に反した設計・施工による不具合。
- 標準仕様以外に設計者・施工業者等の使用者が指示した仕様・施工方法等に起因する不具合。
- 不可抗力(天災、地変、地盤沈下、火災、爆発、騒乱など)により発生した不具合。
- 開発・製造・販売時に通常予測される環境等の条件下以外における使用・保管・輸送等に起因する不具合。



# 岡部株式会社

〒131-8505 東京都墨田区押上2-8-2  
TEL 03-3621-1611 FAX 03-3621-1616  
<https://www.okabe.co.jp>

北海道支店	☎011(873)7201 ☎011(873)1777	横浜営業部	☎045(651)1741 ☎045(662)0038	中四国支店		長崎営業部	☎095(882)8282 ☎095(882)1858
東北支店		北関東営業部	☎0480(25)5656 ☎0480(25)5454	広島営業部	☎082(254)4811 ☎082(254)2685	宮崎営業部	☎0985(29)4965 ☎0985(32)4810
仙台営業部	☎022(288)7161 ☎022(288)7279	特販営業部	☎03(5637)7196 ☎03(5637)7198	岡山営業部	☎086(273)5671 ☎086(273)5674	熊本営業部	☎092(624)5873 ☎092(624)5874
盛岡営業部	☎019(606)3780 ☎022(288)7279	名古屋支店		山口営業部	☎083(902)1452 ☎083(902)1453	鹿児島営業部	☎099(812)8380 ☎099(812)8370
信越支店		名古屋営業部	☎0568(71)6321 ☎0568(71)6664	山陰営業部	☎0853(24)9856 ☎0853(21)7376	沖縄支店	☎098(856)2700 ☎098(856)2904
新潟営業部	☎025(287)7711 ☎025(287)7720	静岡営業部	☎054(204)2050 ☎054(204)2051	四国営業部	☎087(841)0023 ☎087(843)6523	ベースバック事業部	
長野営業部	☎026(217)2445 ☎026(217)2454	北陸営業部	☎076(238)7353 ☎076(238)7363	九州支店	☎092(624)5871 ☎092(624)5875	東部営業部	☎03(3624)5336 ☎03(3624)5237
東京支店	☎03(3623)6441 ☎03(3623)6299	関西支店		福岡営業部	☎092(624)5886 ☎092(624)5874	中部営業部	☎0568(71)6864 ☎0568(71)7251
東京営業部	☎03(3623)8181 ☎03(3623)9707	大阪兵庫営業部	☎06(6339)9001 ☎06(6339)9011	大分営業部	☎097(547)8861 ☎097(547)8863	西部営業部	☎06(6338)3123 ☎06(6338)3141
千葉営業部	☎043(290)0150 ☎043(290)0151	京滋営業部	☎0774(43)2200 ☎0774(43)2250				

## ●特約店・取扱店